

## 奈良市自主防災・防犯協議会と奈良市の 合同防災訓練の実施について

全国で猛威を振るった台風 21 号は、本市においても家屋の一部破損、道路の冠水、倒木など 503 件もの被害が発生、市内 28 か所の避難所を開設したところです。

また、近年発生が懸念されている南海トラフ地震では本市でも 5 強から 7 という大きな震度が想定され、突発的に起こる災害時の円滑な避難所の開設、運営ができる体制づくりは市民の生命を守るために非常に重要なものとなります。

しかし、その体制は行政のみで構築できるものではなく、市民や地域の団体の協力、防災・減災力の向上が不可欠であり、本市としても様々な訓練に取り組んできました。

今回の訓練は、本市の地域防災の大きな要である奈良市自主防災・防犯協議会の全地区自主防犯組織 50 団体が参加、本市がそのサポート役として実施する、「地域が主役」の防災訓練です。

地域コミュニティの希薄化が危惧される中、「地域で地域を守る」取組として、下記のとおり実施します。

### 記

#### 1 趣旨・目的

各地区自主防犯組織から、それぞれの訓練に 1 名が代表者として参加。避難所開設だけでなく、誘導訓練、給食訓練など実際の災害時に必須となる技術の体験とスキルアップを図り、訓練の成果を各地区自主防犯組織での活動へのフィードバックをめざします。

#### 2 実施日時と場所

平成 29 年 12 月 3 日（日） 10 時～

奈良市立済美小学校（奈良市西木辻町 5-2）

### 3 訓練スケジュール

| 時刻                        | 内容  |
|---------------------------|---|
| 10:00                     | 訓練開始<br>・開式の辞<br>・会長あいさつ<br>奈良市自主防災・防犯協議会会長 金野 秀一（かねの ひでかず）<br>・市長あいさつ 仲川 げん<br>・来賓紹介<br>奈良市議会議長、総務委員会・厚生消防委員会議員<br>奈良市自治連合会長 大東 勲（おおひがし いさお）氏<br>奈良市消防団長 川崎 政信氏<br>奈良市女性防災クラブ会長 伊藤 俊子（いとう としこ）氏<br>奈良市立済美小学校長 松本 哲志<br>奈良市消防局長 藤村 正弘（ふじむら まさひろ）<br>・「5日で5000枚の約束。」プロジェクト紹介（※）<br>・訓練実施要領説明 |
| グループごとの訓練（別紙「各訓練の実施概要」参照） |   |
| 11:50                     | 訓練終了  |
| 12:00                     | 訓練終了式   |

※災害等発生時に避難所へ可能な範囲内で畳を提供する取組みを行う「5日で5000枚の約束。」プロジェクト実行委員会と本市の間で、災害時の協力協定を平成29年10月2日締結。



同実行委員会は、避難所の硬質な床面へクッション性を有する畳を敷設することにより、避難所の良好な生活環境を確保、避難者に対する支援体制の充実を図ることを目的として全国で約500店の畳店等が参加する団体で、奈良県内では9店(平成29年9月末現在)が参加。

4 予算額 1,102,000円

5 最近の主な合同防災訓練

(1) 平成26年度

**平成26年11月2日(日) 「帰宅困難者訓練」 国道308号線(暗越街道)等**

今後発生する可能性の高い南海トラフ巨大地震やその他の災害時に大勢の帰宅困難者が発生することが予想されることから、本市・大東市・四条畷市・生駒市の4市が連携し、徒歩による暗峠越えの体験等、帰宅困難者訓練を実施した。(参加者 4市で合計 282人)

**平成27年2月9日(月) 「奈良市消防団、DMAT、DPAT合同訓練」**

**奈良ロイヤルホテル(全館貸切、停電しての実施) (消防局総務課)**

奈良市消防団を対象に、地元自治会、女性防災クラブ、医療関係者、行政等の関係機関も参加、本市における大地震を想定し、消防団による被災者の避難誘導、避難所での傷病者や精神科医療を必要とする被災者への初動対応処置ができる体制を確立することを目的に実施。他の自治体でも同一の総合防災訓練等に消防団、DMAT及びDPATが参加し、それぞれ個別に訓練活動する例はあったが、消防団・DMAT・DPATとの連携訓練としては全国初の試み。

(2) 平成27年度

**平成28年2月7日(日) 「奈良市消防団、DMAT、DPAT合同訓練」**

**近畿日本鉄道(株)西大寺検車区、近鉄スポーツセンター (消防局総務課)**

交通機関における事故は市民だけでなく、観光都市である本市にとっては観光客にも大きな被害を与えるものであることから、常備消防、鉄道事業者、医療支援機関との連携を目的に合同訓練を行った。

(3) 平成28年度

**平成29年2月5日(日)「奈良市消防団、DMAT、DPAT合同訓練」**

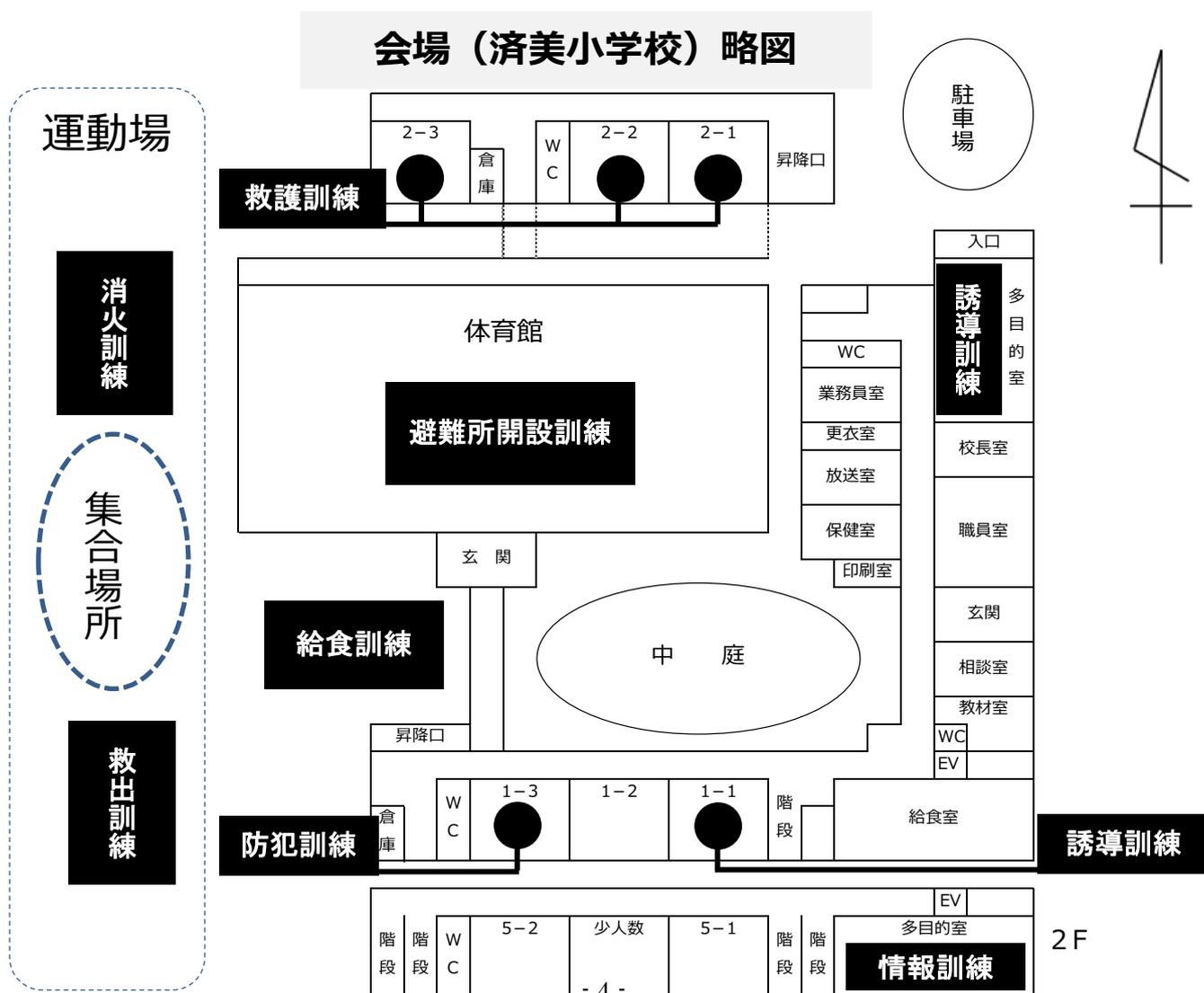
**大安寺西小学校**

大安寺西地区防災訓練と同時開催により、奈良市消防団を中核とした地域防災力強化訓練を実施した。災害対策本部通信機能訓練、避難所開設訓練、炊出し訓練を実施し、それぞれの連携強化を図った。

## 各訓練の実施概要

|   | 訓練内容                                  | 場所             |
|---|---------------------------------------|----------------|
| 1 | 避難所開設訓練<br>開設のための安全確認<br>開設に必要な物品の設置等 | 体育館、校舎周辺       |
| 2 | 誘導訓練<br>要配慮者、高齢者への対応、車椅子等による移動等       | 1-1 教室、1F 多目的室 |
| 3 | 消火活動訓練<br>消防署活動の支援、放水ホース延長訓練、煙体験等     | 運動場            |
| 4 | 救出訓練<br>救出用機材の取り扱い方、ロープの結び方の習得等       | 運動場            |
| 5 | 救護訓練<br>三角巾による止血など負傷者への応急処置と非難支援等     | 2-1、2-2、2-3 教室 |
| 6 | 情報伝達訓練<br>情報収集・提供、要配慮者への情報伝達等         | 2F 多目的室        |
| 7 | 防犯訓練<br>避難所に避難する場合の心構えと治安維持等          | 1-3 教室         |
| 8 | 給食訓練<br>炊き出し等、給食作成                    | 中庭             |

### 会場（済美小学校）略図



## 奈良市自主防災・防犯協議会及び奈良市合同防災訓練

### 1 趣 旨

本訓練は、各地区の自主防災防犯組織が、済美地区へ応援するという状況の中、各自主防災防犯会からの参加者がそれぞれの訓練に1名、自主防災防犯会の代表者として参加していただき、スキルアップを図り、各自主防災防犯会でその識能を活かしていくことを目的としています。

### 2 訓練実施日及び場所

平成29年12月3日（日）、奈良市立済美小学校及び同周辺

駐車場：音声館関係者専用駐車場

### 3 訓練実施要領等

#### (1) 訓練開始式

10時、運動場において実施

#### (2) 訓練課目

避難所開設、誘導、消火、救出、救護、情報、防犯、炊出し

#### (3) 細部実施要領

ア 各訓練課目ごと、それぞれの場所において、10時頃～12時頃まで実施

#### イ 各訓練

避難所開設……体育館において、避難所内部で使用する装備等を展開

誘導 ……教室等において、要配慮者への対応要領学習、車いす操作等

消火 ……運動場にて、消防活動支援要領、煙下の仏像搬出、ホース延長等

救出 ……運動場にて、倒壊家屋下からの救出訓練

救護 ……教室等において、応急手当、傷病者の搬送要領等

情報 ……教室及び校内において、情報の収集、伝達要領等

防犯 ……災害発生時の防犯、奈良町周辺の見回り

炊出し ……済美地区女性防災クラブによる御飯と豚汁の炊出し

#### (4) 訓練終了式

12時、運動場において実施

#### (5) 給食

訓練終了式終了後、炊出しを配食

### 4 その他

(1) 駐車場は、小学校外に設定しております。駐車場と済美小学校との間は、徒歩での移動をお願いします。駐車場周辺には、案内員がおります。

#### (2) 問い合わせ先

奈良市総合政策部 危機管理課（電話：0742-34-4930）